

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>遺伝性乳癌における画像診断的検討</p>
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2011年1月～2018年3月に、当院で遺伝性乳癌卵巣癌に関わる遺伝子検査を受けられた方</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>遺伝性乳癌卵巣癌は、遺伝子変異に起因する乳癌および卵巣癌をはじめとするがんの易罹患性症候群で、常染色体優性遺伝形式を示します。BRCA1変異を有する女性の57%が乳癌、40%が卵巣癌を、BRCA2変異を有する女性の49%が乳癌、18%が卵巣癌を70歳までに発症するリスクを有すると過去に報告されています。そこで本研究では、当院にて遺伝子検査を受けた乳癌既発症の症例について、画像診断の観点から後方視的な解析を試みることにより、国内のハイリスク患者における最適なサーベイランスおよびマネジメント方法を構築したいと考えております。</p>
<p><u>研究期間</u></p> <p>「医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、病院長の研究実施許可を得てから2021年3月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>試料：なし</p> <p>情報：遺伝子検査結果、画像検査データ、病歴、治療歴、画像検査データ、カルテ番号</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 放射線医学講座

氏名：村上 幸三

住所：142-8555 品川区旗の台1-5-8 昭和大学

電話番号：03-3784-8000（内線 8573）

研究責任者：昭和大学 放射線医学講座 村上 幸三